



平成 23 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社だいこう証券ビジネス
代表者名 代表取締役社長 山 本 晃
(コード番号：8692 東証・大証 第1部)
問合せ先 執行役員企画総務部長 金 子 文 郎
(電 話 番 号：03-3666-9378)

中期経営計画の進捗状況および希望退職者募集に関するお知らせ

平成 23 年 4 月より開始しました中期経営計画では「サービスの高品質化・高付加価値化」および「業務体制の効率化」を柱とし、施策を展開しております。この進捗状況につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 「サービスの高品質化・高付加価値化」について

(1) 「Dream-S&S プロジェクトの推進」 ～ ITサービス事業の開始

当社グループは、証券会社の設立からシステムサポート、業務運営に至るまで証券会社運営を包括的に支援する Dream-S&S プロジェクトを推進しています。

平成 23 年 7 月 21 日付「新規事業の開始および固定資産の取得に関するお知らせ」により公表しておりますとおり、当プロジェクトにおいて IT サービス分野の強化を図ることを目的に、平成 23 年 7 月より三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社をファースト・ユーザーとした証券バックオフィスシステム（基幹系システム）の提供およびその業務サポートサービスからなる IT サービス事業を開始させております。これにより、当社グループの証券バックオフィスサービスに新たな強みが加わり、より総合的なサービス展開が可能となりました。

(2) 「業務品質の向上」 ～ 災害対応力の強化

平成 23 年 3 月の東日本大震災以降、お取引先の業務継続体制強化への動きが高まっていることを受け、当社グループの災害対応力への強化を目的に自家発電装置を導入し、グループ全体での業務品質の向上を目指してまいります。

2. 「業務体制の効率化」について

(1) 「バックオフィス事業の構造改革」および「事業所の再編・集約」

当社グループのバックオフィス事業の構造改革の一環として、グループ全体で業務執行体制の効率化を図る観点から、平成 24 年 1 月完了を目処に大規模な事業所の再編・集約に着手しております。グループ間で業務の親和性が高い部署を同一のビルに集約することで、将来的な「業務フロー」・「スキル」共有への布石としてまいります。同時に、グループ間で会議室等の「共有スペース」・「管理部門スペース」を共有することにより更なる固定費削減を目指します。

また、大阪本部については現在 3 ヶ所に分散している当社グループの拠点を 1 ヶ所に集約するとともに、支社につきましては、広島支社、名古屋支社および福岡支社を既に閉鎖いたしましたが、新潟支社につきましても平成 23 年 12 月に閉鎖いたします。

(2) 「希望退職者の募集」

人員体制の適正化を図るため、平成 23 年 10 月 28 日開催の取締役会において、下記のとおり希望退職者の募集を行うことを決議いたしました。

- ① 募集人員 20 名程度
- ② 募集期間 平成 23 年 12 月 12 日（月）から平成 23 年 12 月 30 日（金）まで
- ③ 退職日 平成 24 年 1 月 31 日（火）
- ④ 優遇措置 所定の退職金に優遇加算金を上乗せ支給する。また、希望者に対しては再就職支援会社を通じて再就職を支援する。

なお、今回の希望退職者の募集に伴い発生する優遇加算金等の費用につきましては、合理的な算定が可能となりました時点で速やかに公表いたします。

(3) 「人事諸制度の改定」

「サービスの高品質化・高付加価値化」「業務体制の効率化」推進の強化を目的として、研修・評価・給与等の人事諸制度の抜本的な見直しを行い、平成 24 年 4 月 1 日の実施に向けて詳細を検討してまいります。

(4) 「役員報酬の見直し」

役員報酬につきましては、平成 21 年 11 月以降、10%～30%を返上しておりますが、人事諸制度の改定にあわせて、その支給基準を見直してまいります。

以 上